

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 12 月 20 日

要請番号(JL 633 - 09 - A - 02)

調査者名: 加藤 聰子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 6330000000002

プロジェクト名

総合農村開発支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agricultural Development		
	2) 配属先名 (日本語) マラディ市農業開発局 (英語) Community Service of Agricultural Development of Maradi		
	3) 任地 マラディ州マラディ市 首都(ニアメ)から 東 方向 650 Km 主要都市(マラディ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 8 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 食用作物栽培(ミレット・ソルガム)の推進、作物保護(病虫害対策)、農業技術の普及、組合活動支援、農業統計集計等の業務を行なう。マラディ市はニジェール第2の都市であり、市内の農用地は比較的少ないが、国内でも比較的雨量に恵まれミレットの生産量が多く、また市内を抜けナイジェリアに流れる川の恩恵を受け、野菜栽培も商業的に行なわれている。 現在同局にプロジェクトはなく、通常予算の範囲内で事業が行われている。		
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラディ市では、雨季の穀物栽培が優先であるが、現金収入創出として雨季・乾季の野菜栽培のポテンシャルは高い。前任者(野菜)は、堆肥の普及、雨季トマト栽培導入、乾季野菜栽培指導をマラディ市内および近郊村で行っている。農業局はこれまで農民への栽培に関する技術的な助言を行っているが、有効な普及に関する手法は確立されていない。また農民組織も存在するが、有効に機能するための支援が必要である。これらの課題への対応として、引き続き村落開発普及員の派遣要請が挙がった。		
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 マラディ市近郊の農家および農民グループを巡回し、以下の活動を行う。 1. 村落調査・農業調査を行い、現状を把握すると共に農民のニーズを発掘する。 2. 農民組織の現状を調査し、問題点の分析を元に組織化への支援を行う。 3. 穀物・野菜栽培技術改善のための知識・技術の普及手法を提案・試行する。 4. 現金収入となりうる雨季野菜(主にトマト)栽培の支援を行う。 5. 農産品の加工による現金収入創出活動の可能性を模索する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 局長 50歳代 組合活動担当官 1名 病虫害対策担当官 1名 普及員 4名	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 (ハウサ語)	6) 選考指定言語 ■ 英語 (ペル:) □ (ペル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:	
		学歴理由:	
	経験理由:		
・小型自動二輪以上	理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無	○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車			◎

概地	気候(サヘル)	気温(15~45度 ℃位)	電気(■ 安定	□ 不安定	□ なし)
況域	電話(□ インターネット可	■ 通話可	□ 不良	□ なし)		



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 30 日

要請番号(JL 633 - 09 - A - 09)

調査者名: 岩城 義之

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジエ ル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 6330000000002

プロジェクト名 隊員複数派遣「カレゴロ地域生活改善計画」

総合農村開発支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of the National Education	
	2) 配属先名 (日本語) コロ県教育視学官事務所 (英語) Inspection of the Basic Education of Kollo	
	3) 任地 ティラベリ州コロ県ビッティンコーボ市およびナマロ市(通称カレゴロ地域) 首都(ニアメ)から 北西 方向 50 Km 主要都市(カレゴロ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の5コムニーン(市)・150小学校を管轄し、運営管理や教諭への指導等を行っている。協力隊複数派遣「カレゴロ地域生活改善計画」ではJICA「みんなの学校プロジェクト(通称)」のモデルを域内約40の小学校に導入し、学校運営委員会(COGES)の機能化を促した。視学官事務所は各COGESが作成する学校活動計画のモニタリングを担うが、事業不足のために円滑に業務が遂行できていない状況にある。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 協力隊複数派遣「カレゴロ地域生活改善計画」第2フェーズ(2005年8月～)は住民の生活改善を目指し、フィールド調整員を中心とし、教育・保健・農業・植林・村落開発・社会学の分野で7人の隊員が派遣されている。本要請では、教育の分野から子どもの衛生に対する意識と行動変容に資する活動が求められ、とりわけ「手洗い」「清掃」の実践へ向けた取り組みが期待されている。なお、「新規」派遣となっているが、同任地の看護師隊員がこれまで衛生教育に係る活動を行なってきており、コミュニティベースからの衛生改善活動も実施されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 協力隊複数派遣の一員として以下の活動が期待されている。 1. 既存の「衛生教育指導書」を用い、学校を基点とした衛生教育を普及する。 2. 小学生の衛生意識の向上・行動変容を目指した実践活動を着案し、試行する。 3. 小学校を核とした地域公衆衛生に係る活動を平行して展開する。なお、公衆衛生の専門的知識・手法に関しては、同任地の看護師隊員の協力を得ることが可能である。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル コロ県視学官(男性、40代) コロ県COGES担当官(男性、40代) 教育指導主事(男性、40代)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レペル:) <input type="checkbox"/> (レペル:)
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
資格条件	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落の巡回に必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		P	<input checked="" type="radio"/>

概地	気候(サヘル) 気温()	15~45℃位)	電気(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
況域	電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 636 - 09 - A - 10)

調査者名: MBOW 由紀子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

東部県地方開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development, Community Development and Social Affairs
	2) 配属先名 (日本語) 東部県ブゲセラ郡庁 (英語) Bugesera district, East Province
	3) 任地 東部県ブゲセラ郡 首都(キガリ)から 南東 方向 40 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.75 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同郡は、15の行政地域があり、農業・畜産・内水面漁業など多くの協同組合やアソシエーションが設立されている。現在、10種類以上、40組織を超える協同組合が郡庁に登録されている。人口は約295,000人、同郡の2008年開発計画予算は、約38,250USD。
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は気候が温暖で降雨量も多く野菜や果物、花卉栽培が盛んで輸出も行っている。GDPにおける農林漁業の40%、農林漁業の就労人口は労働人口の90%を占めている。ブゲセラ郡には、湖沼、河川等豊富な水資源や多くの湿地が存在し、農業ポテンシャルが高い地域として、農業協同組合の組織化が1980年代より活発となり、1994年のジェノサイド以降、拍車をかけて増加している。現在、10種類以上、40組織を超える協同組合が郡庁に登録されている。そこで、農業協同組合の組織運営強化を通じた地域住民の生活向上が期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 ・郡庁に登録されている主な協同組合は、稲作、コーヒー栽培、食用作物、メイズ、畜産、環境保全、手工芸、漁業、種子貯蔵、ローン・共済などから、ボランティアの経験に応じて、組織運営強化に対するアドバイスをする。 ・上記協同組合やアソシエーションの活動を充実させ、地域住民の生計向上・生活改善に関わる活動する。 ・配属先の農業技官または社会福祉技官と共に地域組織事業を活性化する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所(机・椅子)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 農業技官(30代、男性、大卒)
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

概地	気候(熱帯性気候) 気温(15-30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 8 日

要請番号(JL 642 - 09 - A - 01)

調査者名: 松本 聰

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 /	年 月 から
	職種(英) 指導科目(英)				

プログラム番号・名 6420000000011

プロジェクト名

持続的資源管理と所得向上、多様化プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・自然保護省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment Protection
	2) 配属先名 (日本語) 森林局ニオロ県事務所 (英語) Directory of forest,bureau of Nioro
	3) 任地 カオラック州ニオロ県ニオロ市 首都(ダカール)から 南東 方向 360 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の環境保護を目的とし、植林活動、狩猟管理、森林管理などを実施している。配属先にはJICA技術プロジェクト総合村、 森林業開発計画(PRODEFI)が入り、「住民自身による持続的な自然資源管理の実施」を実現するべく活動を行った。プロジェクト 外は、参加者を選別しない研修を行い、住民が起こした行動を観察し、適宜活動のフォローアップを実施する理念で活動を 実施した。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上記PRODEFI(終了済み)と協力し、プロジェクトが各種研修(植林、野菜栽培、果樹栽培、養鶏、家畜飼育、改良カマド作り etc)を実施した村落を対象に研修後のフォローアップ、およびプロジェクト非対象村への研修の波及を現場で支援する人 材として隊員が要請された。前任者は、住民の収入向上や労働軽減、生活改善を目指して、プロジェクト対象村・非対象村 において植林・乾季野菜栽培サポート、改良カマド普及、各種活動の運営指導等の活動に取り組んだ。当該隊員の主な活 動地域は、プロジェクトの活動実施地域中、メディナサバ地区であるため、配属先所在地のニオロ市から25km離れたクー ルアイップ村に居住することになる。
	2) 期待される具体的業務内容 ・プロジェクトが実施した活動に係る村人への定着と習慣づけを行なう。 ・上記活動で得た収入を運用し、他収入向上活動へ支援を行なう。 ・収入の管理能力、住民グループの組織運営能力の向上を行なう。 ・配属先との定期的な会合実施による情報共有と適切な業務計画の策定を行なう。 ・隊員間連携活動の一員として、同地域に派遣されている他隊員との連携活動を行なう。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル プロジェクト日本人専門家 森林局技官 元プロジェクト アニメーター 連携協力隊員(野菜栽培、植林、村落開発普及員 数名)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ウォロフ語)	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 対象村へ通うための公共交通機関がないため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車両 ●単車 ○自転車	P		X

概地 況域	気候(サバンナ) 気温() 電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし)	20-40℃位) 電気(□安定 ■不安定 □なし) 水道(□安定 ■不安定 □なし)
----------	---	---

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 12 月 8 日

要請番号(JL 642 - 09 - A - 02)

調査者名: 松本 聰

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 /	年 月 から
	指導科目 職種(英) 指導科目(英)				

プログラム番号・名 6420000000011 プロジェクト名

持続的資源管理と所得向上、多様化プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・自然保護省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment Protection		
	2) 配属先名 (日本語) 森林局ニオロ県事務所 (英語) Directory of forest,bureau of Nioro		
	3) 任地 カオラック州ニオロ県ニオロ市 首都(ダカール)から 南東 方向 360 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の環境保護を目的とし、植林活動、狩猟管理、森林管理などを実施している。配属先にはJICA技術プロジェクト外総合村、落林業開発計画(PRODEFI)が入り、「住民自身による持続的な自然資源管理の実施」を実現するべく活動を行った。プロジェクト外は、参加者を選別しない研修を行い、住民が起こした行動を観察し、適宜活動のフォローアップを実施する理念で活動を実施した。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上記PRODEFI(終了済み)と協力し、プロジェクトが各種研修(植林、野菜栽培、果樹栽培、養鶏、家畜飼育、改良カマド作り etc)を実施した村落を対象に研修後のフォローアップ及びプロジェクト非対象村への研修の波及を現場で支援する人材として隊員が要請された。前任者は、住民の収入向上や労働軽減、生活改善を目指し、プロジェクト対象村・非対象村において植林・乾季野菜栽培サポート、改良カマド・石鹼作りの普及、保健啓発活動、各種活動の運営指導等に取り組んだ。当該隊員の主な活動地域は、プロジェクトの活動実施地域中、クールタンバ地区とマンビ地区で、配属先所在地ニオロ市から9kmのプロハン村に居住となる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・プロジェクトが実施した活動に係る村人への定着と習慣づけを行なう。 ・上記活動で得た収入を運用し、他収入向上活動へ支援を行なう。 ・収入の管理能力、住民グループの組織運営能力の向上を行なう。 ・配属先との定期的な会合実施による情報共有と適切な業務計画の策定を行なう。 ・隊員間連携活動の一員として、同地域に派遣されている他隊員との連携活動を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル プロジェクト日本人専門家 森林局技官 元プロジェクト アニメーター 連携協力隊員(野菜栽培、植林、村落開発普及員 数名)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ウォロフ語)	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・小型自動二輪以上	理由: 対象村へ通うための公共交通機関がないため 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車両 ○単車 ○自転車		P		×
概地: 気候(ステップ) 気温() 20-40 ℃位) 電気(□安定 ■不安定 □なし) 況域: 電話(□インターネット可 □通話可 ■不良 □なし) 水道(□安定 ■不安定 □なし)				

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 11 日

要請番号(JL 642 - 09 - A - 03)

調査者名: 赤野 友美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 6420000000011

プロジェクト名 零細漁業振興

持続的資源管理と所得向上、多様化プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 海洋経済・国際海運・漁業・養殖省 (受入機関名)(英語) Min of Marine Economy, International Marine Transport, Fishery, Aquaculture				
	2) 配属先名 (日本語) ティエス州水産局 (英語) Regional office of Thies for Fishery, Surveillance and Aquaculture				
	3) 任地 ティエス州ンプール県ジョアル市 首都(ダカール)から 南 方向 114 Km 主要都市(ンプール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 管轄する地域内での全ての漁業/水産活動に関し、行政的支援を行う機関。出荷量の管理や水産加工者で組織される経済グループの管理等も行っている。2007年1月よりJICA技術協力プロジェクト「水産物加工技術普及計画」のサイトの1つとなっている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジョアルにはセネガルおよびその周辺国の食生活に不可欠な魚の加工を生活の主収入源としている女性が600人以上おり、多数の経済グループに分かれて存在している。しかし、加工場および衛生的な加工と品質向上・安定を目的として建設された燻製釜や倉庫の効率的な利用と維持管理が組織的に行われていない。JICAの行う「水産物加工技術普及計画」と連携、協力し、水産加工女性の能力向上、労働、生活環境の改善、製品の質の向上を支援するために2008年5月より協力隊員が派遣され、その後任が要請された。 * ジョアル港で監督業務を行う技官が同僚 * 他の水産分野の隊員との連携活動も期待される				
	2) 期待される具体的な業務内容 水産加工に携わる女性達が次のことをできるように支援する ① 燻製釜が清掃、修理等され、全ての女性が利用できるように支援する ② 加工場のゴミ捨場の整備、加工場の清掃の習慣化などの衛生環境改善を女性達と共に進行 ③ 製品の品質向上 → 燻製釜の利用の促進 ④ 女性の能力向上 → 収支計算の支援 燻製釜:コンクリート製の立ったままで魚の出し入れができる高さに魚を並べる網を、その下に薪を入れる場所を設置したもの。また、熱効率を上げるために、上段にはふたが付いている				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 燻製釜				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先局長 男性 40歳代 同僚 男性 40歳代 活動対象者 20~60歳代 女性 多数		5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 (ウォロフ語)		6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由:活動現場への移動手段がないため 理由:				
	活動用交通手段の必要性 ◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
					×
	概地 気候(ステップ) 気温() 15~40 ℃位) 電気(□ 安定 □ 不安定 □ なし) 況域 電話(▣ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 □ 不安定 □ なし)				

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 11 日

要請番号(JL 642 - 09 - A - 04)

調査者名: 赤野 友美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 6420000000011
持続的資源管理と所得向上、多様化プログラム

プロジェクト名 零細漁業振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 海洋経済・国際海運・漁業・養殖省 (受入機関名)(英語) Min of Marine Economy, International Marine Transport, Fishery, Aquaculture
	2) 配属先名 (日本語) ファティック州水産局 (英語) Regional office of Fatick for Fishery, Surveillance and Aquaculture
	3) 任地 ファティック州ファティック県フィムラ郡 首都(ダカール)から 南 方向 130 Km 主要都市(ファティック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 管轄する地域内での全ての漁業/水産活動に關し、行政的支援を行う機関。出荷量の管理や水産加工者で組織される経済グループの管理等も行っている。2007年1月よりJICA技術協力プロジェクト「水産物加工技術普及計画」のサイトの1つとなっている。またFAOやNGOが女性達へのマイクロクレジットによる資金協力や識字教室開催等をしている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地域では、多くの女性がセネガルおよびその周辺国の食生活に不可欠な魚や海老の加工を生活の主収入源としている。しかし、加工場および衛生的な加工と品質向上・安定を目的として建設された燻製釜や倉庫の効率的な利用と維持管理が組織的に行われていない。JICAの行う「水産物加工技術普及計画」と連携、協力し、水産加工女性の能力向上、労働、生活環境の改善、製品の質の向上を支援するために2008年5月より協力隊員が派遣され、その後任が要請された。 * 他の水産分野の隊員との連携活動も期待される
	2) 期待される具体的業務内容 活動対象村(ンダンガンサンブ村、ジルンダ村)で水産加工に携わる女性達が次のことをできるように支援する ①加工場のゴミ捨場の整備、加工場の清掃の習慣化などの衛生環境改善を女性達と共に進行 ②加工場への日よけの設置など作業環境の改善を女性達と共に進行 ③村の衛生環境改善(ゴミ問題、マラリア対策等) ④女性の能力向上 → 収支計算の支援 ⑤燻製釜の使用法の改善
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 燻製釜
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先局長 男性 40歳代 同僚 男性 40歳代 活動対象者 20~60歳代 女性 多数

資格条件	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 (セレール語)	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
			×

◎ 有 ○ 無	○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車	15~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)
電話(■ インターネット可	■ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 15 日

要請番号(JL 642 - 09 - A - 05)

調査者名:赤野 友美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 6420000000011
持続的資源管理と所得向上、多様化プログラム

プロジェクト名

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) ルーガ州地方農村開発局 (英語) Regional office of Louga for Rural Development
	3)任地 ルーガ州ケベメール県ケベメール市 首都(ダカール)から 北 方向 160 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省傘下の組織を管理する州レベルの機関であり、局長以下5部署が設置されている。業務は農業政策の検討、監視および評価に必要な情報の収集・分析である。 03年から約3年間JICAの技術協力プロジェクト「安全な水とコミュニティ活動支援」(PEPTAC)が実施され終了、2008年「農村自立発展プロジェクト」(PDRD)が実施中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 03年からPEPTACが実施され、住民による給水施設運営管理組織(ASUFOR)の強化と共に、コミュニティ活動が実施され、住民の生計創出・生活向上の可能性が示された。コミュニティ活動をルーガ州内の村落で展開するためにセネガル政府からPDRDの要請が出され08年より展開されているが、プロジェクトサイト周辺村落へもプロジェクト効果の波及と定着を目指すべく、隊員が要請された。尚、同プロジェクトの前衛であるPEPTACの2期目もセネガル国内の他州で展開中であり、この中でも様々なコミュニティ活動が展開されている。PDRD、PEPTACで作成された各種活動マニュアルの利用も自由にできる状況となっている。
	2)期待される具体的業務内容 ルーガ州ケベメール県では、多くの住民が外国へ出稼ぎに出ており、その送金に頼って生活をしているのが現状である。そこで、現地のリソースを利用して、住人による生計・生活向上を目的とした活動を行う。 ①初期調査→活動村落、活動内容を選抜する(PDRDから情報や調査ノウハウのアドバイスを得ることも可能)。 業務内容の①により見出されてきたニーズや課題に住民自身が改善、解決に向けて取組めるように支援する 例)②、③ ②生計向上→自家消費用家~販売用軒先農業(野菜、果樹etc)、食品加工等の講習会開催と活動実施の支援 ③生活向上→節水活動、衛生環境改善、健康改善にかかる啓発活動と実践活動等 特に初代であるため、①は重要である。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先局長 同僚 男性 30歳代 指導対象 村落住人

5)業務使用言語

◎ フランス語

()

○ その他

(ウォロフ語)

6)選考指定言語

▣ 英語

(レベル:)

□

(レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由 :
	学歴理由 :
	経験理由 :

・小型自動二輪以上

理由 : 村落を巡回するため

理由 :

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車			×

概地	気候(ステップ) 気温()	15-45 ℃位)	電気(□ 安定	▣ 不安定	□ なし)
況域	電話(□ インターネット可	▣ 通話可	□ 不良	□ なし)	

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 6 月 27 日

要請番号(JL 018 - 09 - A - 07)

調査者名: 金城 瞳子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 食品加工 (コード 1601) 指導科目	● 新規 ○ 交替	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Food Processing 指導科目(英)				

プログラム番号・名
農産物生産性・品質向上プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省職業教育局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Office of the Vocational Education Commission. 2) 配属先名 (日本語) チェンライ職業専門学校 (英語) Chiangrai Vocational College 3) 任地 チェンマイ県 首都(バンコク)から 北 方向 829 Km 主要都市(チエンライ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間) 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 70年前織物学校として発足し、芸術学校、職業訓練校を経て、現在の職業訓練専門学校となった。4つの学科(家政・芸術・ビジネス・観光)がある。職員数134名、生徒数2673名。年間予算2500万円。自営及び食品関連会社(商店・工場)に就職するために必要な技術と知識を与えることを目的としている。アメリカのクリスチャン・ソーシエーションから短期の英語教師のボランティアが派遣されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者はいないが、シニア海外ボランティア(手工芸、2004-2006)の派遣実績あり。配属先では、現在、栄養担当の講師が食品の加工及び保存の仕方(缶詰、瓶詰め、チップスの製造)などを指導しているが、食品加工(フードサイエンス)の専門ではない。農産物(野菜・果物)の加工・保存技術を高める方法等の知識を広めることを目的とし、今回の要請となった。同校では、学内にパンやケーキを製造販売する店舗を持っており、学生が実習で作成したものを販売している。ボランティアには、この店舗で販売できる手作りの瓶詰めジャム等の加工品の開発、作成指導等が求められている。 2) 期待される具体的業務内容 家政学科の食品と栄養コースに属し、以下の業務を行う。 1. 学生に対して、野菜や果物・肉等の加工及び保存方法についての理論と実習指導 (15コマ/週。生徒1クラス30名~40名。1クラス5コマ) 2. 教材の開発 3. 可能な範囲で簡単な日本料理や諸外国の料理の紹介及び盛付けの紹介 4. 可能であれば茶道の指導 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 粉碎機、チョッパー、ミキサー、オーブン、真空パック機、計量機、豆乳メーカー、袋詰め機械等。 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 校長 女性 50歳代 副校長 女性 4名 同僚講師 女性 50歳代 大卒 経験30年(栄養)		
資格条件	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> タイ語 ○ ○	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> ○ (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

学歴理由:

・経験 実務経験 2年以上

経験理由: 指導には食品加工分野の経験が必要

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◉ 无 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			◉

概地	気候(熱帯モンスーン)	気温(22-36 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可)	□ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号(JL 066 - 09 - A - 08)

調査者名: 中川公輝

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリランカ	職種 食品加工 (コード 1601) 指導科目	●新規 ○交替 ○代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Food Processing 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

農漁村・地方開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agricultural Development and Agrarian Services	
	2) 配属先名 (日本語) 農産物加工技術研究所 (英語) Institute of Post Harvest Technologies	
	3) 任地 アヌラーダプラ 首都(スリ・ジャヤワルダナ・コッテ)から 北 方向 200 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バスで約5時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1976年にスリランカ政府によって、FAO(国連食糧農業機関)とUNDP(国連開発計画)の援助を受けて設立された収穫農産物の加工技術の研究と研修を行う施設である。農産物の加工技術を研究開発し、農民に普及指導して、農村社会の発展に寄与することが基本理念にある。年間予算は約4500万ルピー(4000万円)であり、別に必要に応じて支給される特別会計がある。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) スリランカでは収穫される穀類の15%・青果類の30%が売れ残ったり、保存状態が悪く廃棄処分されている。これを無駄にしないためには保存食品作りや付加価値を高めるための食品加工技術が欠かせない。特にこの国では米をほぼ100%自給できるほど生産しているが、輸入穀類(小麦等)によって米の消費量が落ち、無駄になる量が増えている。また豊富に収穫される果物類も保存方法が悪く、青果のまま廃棄されるものが多いため、有効利用するための技術開発を特に重視して研究・研修を行っている。しかし、スタッフの技術には限界があり、さらにレベルアップするために新しい技術情報とアイデアを必要としている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・野菜、果物その他農産物の乾燥製品、ジャム、ジュース、瓶詰めの作り方等、長期保存製品の製造方法を指導する。 ・食品衛生の指導。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 図書室、料理研修室、製粉機械研修室、脱穀精米機研修室、生化学検査室、農機具開発室、施設教材機械整備工場、その他穀類乾燥機(簡易普及型木燃料式、電気式等)	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 教官=研究員30人、技術普及員8人(計38人、25~50歳)。サポートスタッフ150人(臨時も含む)。農民、農産物業者、小売商、食品加工業者、製粉業者等も指導対象。	5) 業務使用言語 ● シンハラ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 4年以上 ・食品衛生管理者 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車両 ○単車 ○自転車			◎

概地	気候(熱帯モンスーン)	気温()	26~33℃位)	電気(□安定 ■不安定 □なし)
況域	電話(■インターネット可)	■通話可	□不良 □なし)	水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 2 月 10 日

要請番号(JL 306 - 09 - A - 20)

調査者名: 寺内 佐知子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 食品加工 (コード 1601)		◎新規 ○交替 ○代目	◎ 2年	1 21 / 3
	指導科目			○ 1年	2 21 / 4
	職種(英) Food Processing 指導科目(英)			○ ケ月	3 22 / 1

プログラム番号・名

プロジェクト名 アチャカチ地域振興計画

先住民貧困層を中心とした生計維持

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) カトリック大学 (受入機関名)(英語) Catholic University
	2) 配属先名 (日本語) バタジャ分校 (英語) Batallas school
	3) 任地 ラ・パス県バタジャ市 首都(ラ・パス市)から 北西 方向 80 Km 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、ラ・パス市にキャンパスを有する有名私立カトリック大学の分校であり、主として農業を専門とした実践的な授業を主に行っている。敷地内には、人工授精施設、野菜農園(ビニールハウス)、食品加工施設、寄宿舎等が完備されているほか、複数国からの援助を受けており、日本政府の草の根無償資金を活用して建築された人工授精施設も有している。年間予算は約95千米ドル／1100万円(通常の学校運営予算のみ)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、JICAの技術協力プロジェクト「アチャカチ地域振興計画」と連携を念頭においたものである。同配属先は、地域社会の農牧業技術の向上のために地域の農業技術センターとして積極的な貢献を果たしていくことが期待されているが、現行の教職員のみでは、技術的に限界がある。現在、同校では、食品加工分野として乳製品(チーズ、ヨーグルト等)や肉製品(ハム、ベーコン、サラミ等)、菓子類の加工を手がけているが、特に乳製品と肉製品の食品加工技術をさらに一層向上させる必要があるとしており、当該分野の豊富な知識と経験を有した人材による助言、指導が求められている。以上の経緯から今般の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ■大学敷地内の食品加工施設や研究所において、教員や学生に対する実地指導、助言 ■技術協力プロジェクト「アチャカチ地域振興計画」の協力対象地域の農民に対する食品加工技術の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究所内の業務に必要な機材一式		
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 配属先スタッフ(技師、助手) 及び学生	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・性別 男性	性別理由: 男性職員と同居の可能性があるため		
	・学歴 理由:			
・経験 理由:				
・食品加工の実務経験 理由:				

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車両	○単車	○自転車

概地	気候(高地)	気温()	-5~20℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可)	通話可	不良(<input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 21 年 2 月 10 日

要請番号(JL 469 - 09 - A - 12)

調査者名: 岩田 明子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 食品加工 (コード 1601) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Food Processing 指導科目(英)				

プログラム番号・名
エルラシディア県地域開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・漁業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Fishing Maritime
	2) 配属先名 (日本語) タフィラレット地方農業開発公社 (英語) Region Office of Agriculture Development of Tafilalet
	3) 任地 エルラシディア 首都(ラバト)から 南東 方向 500 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 12 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タフィラレット地方農業開発公社は農業省の下部組織である。この地域は山間部、オアシス地域、砂漠地域と3つの地域に分けられ、この公社によって各地域の気候や風土に合った農産物の技術指導、節水灌漑技術の導入、農産物の付加価値化などが行われている。年間予算是約7.4億円。USAIDから機材、世銀から資金、IFADから資金・技術提供を受けている。JICAは過去にこの公社と共に伝統かんがい施設開発調査を行った。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはモロッコの内陸に位置するエルラシディア県を内陸部地域開発プログラムの重点地域として協力事業を進めている。タフィラレット地方農業開発公社は、現在モロッコ政府による人間開発国家イニシアティブ(INDH)のプロジェクトによる地方集落開発協会(アソシエーション)への技術支援と農産物の付加価値化に力を入れている。すでに開発されたものとしては、ナツメヤシのペースト、シロップ、オクラのピーリング、りんごを使ったジュース、ジャム、酢などがある。ボランティアは農産物普及課に配属され、現地の技術者と協力しながら、更なる商品開発、市場への流通などを通じて、地域住民の収入向上を支援することが望まれている。
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動の中から得意分野を生かした活動をする。 ・モロッコ政府による人間開発国家イニシアティブ(INDH)プロジェクトで地方集落開発協会(アソシエーション)が生産した農産物を使った、新しい加工食品の開発 ・国内市場流通に対するリサーチ、マーケティング ・容器・パッケージデザインへの助言やアイデア提供 ・衛生管理への助言
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、食品加工機材(ナツメヤシを実と種に分ける機材、ペースト状にする機材、など)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 局長(男性 50歳代) 配属先課長(男性 農業技師 40歳代) スタッフ: 技師 男性2名、女性2名、中級技術者 男性4名

5) 業務使用言語

● フランス語

()

6) 選考指定言語

■ 英語

(レベル:)

○ アラビア語

()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由: 業務内容に専門知識が求められるため 経験理由: 幅広い知識と応用力が求められるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◉ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			×

概況域	気候(乾燥) 気温()	0~50 °C位)	電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
	電話(■ インターネット可 □ 通話可 不良 □ なし)		水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 115 - 09 - A - 04)

調査者名: 岡崎 裕之

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネシア	職種 農畜産物加工 (コード 1602) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing 指導科目(英)				

プログラム番号・名

・ プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ポンペイ州政府 (受入機関名)(英語) Pohnpei State Government
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学ポンペイ分校 CRE (英語) Cooperative Research Extension (CRE), Pohnpei Campus, College of Micronesia (COM)
	3) 任地 ポンペイ州コロニア 首都(パリキール)から 北東 方向 10 Km 主要都市(コロニア市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ミクロネシア短期大学ポンペイ校内の農業改良普及部門で、島嶼国に適した新規農作物の紹介や栽培方法の提案などを実施している。年間予算は約208,000US\$(円貨約2400万円)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ミクロネシアでは食品の多くを輸入に頼っている上に、豊富に実る熱帯性地場農産物が有効活用されていない。このため、地場農産物の新たな保存・加工方法を見出すことによって、国内においては地場農産物消費の拡大と食品輸入の削減を、海外に対しては商品化して輸出することによる外貨の獲得が期待されている。 前任者は、国内向けとしてババイヤの保存・加工法を農村巡回やワークショップで提案し、海外向けとしてパンの実の酒造化や粉末化によって輸出用商品として定着させることに取り組んでいる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・地場農産物の加工・保存方法開発 ・村落巡回による農産物加工・保存法の指導 ・加工農産物のパッケージ・ラベリング開発による海外向け商品化 ・国内外の業者とのコンタクトによる商品プロモーション		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows Office XP)、プリンター等事務機器。 実験用キッチン設備		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 農業普及員 5名 30-50代男性 栄養指導員 1名 50代女性	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由 : ・学歴 大卒 農学 学歴理由 : 農産物加工に関する知識が必要なため ・経験 実務経験 2年以上 経験理由 : 少なくとも2年程度 理由 : 理由 :
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			◎

概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 21 年 2 月 3 日

要請番号(JL 239 - 09 - A - 19)

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュラス	職種 農畜産物加工 (コード 1602) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing 指導科目(英)			2 21 / 4	
				3 22 / 1	

プログラム番号・名

プロジェクト名

中小・零細産業支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation			
	2) 配属先名 (日本語) 国立自治大学オランチート校 (英語) Regional Center "Valle del Aguan" of Autonomic University of Honduras			
	3) 任地 ヨロ県オランチート市 首都(テグシガルバ)から 北東 方向 500 Km 主要都市(ラ・セイバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
要請概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ホンジュラス国立自治大学の分校として2000年に設立された農業工学科の6年制単科大学。学生総数約450名、教員26名。2007年度予算は50万米ドル。2006年3月にSNV(蘭)の支援を得て農業工学科の専門課程の運営計画を策定、食品加工、企業経営、品質分析、製品加工の4分野での強化を目指している。また、地域の農畜産業の発展のため、産学連携を重視している。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は農畜産物の加工技術の発展と地元関係者への還元を通じて、地域の主産業である農畜産業の発展と地域経済の活性化、及び地域の貧困削減に貢献したいとしている。同校においては、野菜・果物・穀類の農産物加工分野の強化が重要課題の一つであり、授業・実習内容改善や地元生産者との連携を通じた商品開発、品質改善等を目的に本要請がなされた。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚が行う野菜・果物・穀類の農産物加工分野の授業に関し、授業内容の質向上を支援する。 2. 野菜・果樹・穀類の農産物加工分野の実験・実習内容の質向上に協力する。 3. 同校が行う地元生産者に対するセミナー等に参加し、農産物加工品の品質改善や商品開発等に協力するほか、地元産品の拡販のための支援も行う。			
資格条件	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理器具一式、化学分析器、ブリックス計、PH計等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・カウンターパート 農産物加工分野の教授 男性2名 30歳代 及び40歳代 ・校長 女性 40歳代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		
性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性 ○有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度 x

概地 気候(亜熱帯) 気温() 18~35℃位 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 27 日

要請番号(JL 239 - 09 - A - 03)

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュラス	職種 乳製品加工 (コード 1603) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ケ月	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Dairy Products Processing 指導科目(英)			2 21 / 4	
プログラム番号・名 中小・零細産業支援プログラム		プロジェクト名			

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education	
	2) 配属先名 (日本語) フェデリコ・カナレス技術中高校 (英語) Technical Institute "Federico C. Canales"	
	3) 任地 インティブカ県ヘスス・デ・オトロ市 首都(テグシガルバ市)から 西 方向 170 Km 主要都市(シグアテペケ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域産業の育成、若者の雇用機会獲得への寄与を目的に1962年に設立された。同県内で最も規模の大きい職業訓練校で、県内外から生徒が集まる。農畜産科、服飾科、自動車整備科、機械加工科、溶接科、電気科がある。生徒総数930人。教師数47人。EUからの援助により各科の資機材は最新のものが整備されている。年間予算は教育省、父母会から約2万米ドル。その他各科で販売した収益金で運営。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域の主産業は稻作、牧畜(牛)である。近年、EUから農畜産科の乳製品加工専攻科に乳製品製造機器一式が贈与されたが、インストラクターの知識・技術不足のため、これまで伝統的に作ってきた1~2種類のチーズしか製造できない現状がある。この機材を有効に活用して品質を高め、また、ヨーグルトやバター、他種のチーズ等、何か町の特産品として地域活性化に貢献できるような新しい製品の製造技術を習得したいとしてボランティアの要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・乳製品製造における品質・衛生管理について助言する。 ・乳製品製造における製造工程管理について助言する。 ・ヨーグルトやバター、他種のチーズ等新しい乳製品の製造技術について助言する。 ・町の特産品として有望な乳製品のアイデアを提供、また製造技術について助言する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 乳業機器一式(ポンプ、タンク、均質機、殺菌機等)、ボイラー、コンプレッサー、冷凍室等	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚、男性、30歳代、農学士、経験15年	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 畜産学	学歴理由:	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由:	
理由:			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	◎ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車

概地	気候(亞熱帯)	気温()	20~32℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可)	通話可	□ 不良	□ なし)
				水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 21 年 2 月 10 日

要請番号(JL 112 - 09 - A - 10)

調査者名: 村上 隆幸

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 水産物加工 (コード 1604) 指導科目	◎新規 ○交替 ○代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Aquatic Products Processing 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

産業振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) マーシャル諸島海洋資源局 (受入機関名)(英語) Marshall Islands Marine Resources Authority(MIMRA)
	2) 配属先名 (日本語) マーシャル諸島海洋資源局 (英語) Marshall Islands Marine Resources Authority(MIMRA)
	3) 任地 マジュロ市デラップ地区 首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年に国内のすべての海洋資源の管理を目的に、マーシャル諸島海洋資源局が設立された。局長を筆頭に、沖合漁業部、沿岸漁業部、漁業訓練センター、管理部からなり、離島支部も含め、約60名のスタッフが在籍している。なお、日本から海外漁業協力財団(OFCF)長期専門家1名が派遣されており、水産資源管理の隊員が活動している。年間予算:120万ドル

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マーシャル海洋資源局は、都市部と離島部の経済格差を正のために、離島における漁業開発事業を実施しており、ここ数年、燻製品の製造技術開発や市場開拓に取り組んでいる。しかしながら、首都の範囲にとどまり、離島漁業者に対してまで効果が挙げられていない。今後、消費者のニーズに応じた商品開発や販売ルートの確立、また離島漁業者に対する加工技術の向上等の課題に対応するために、水産物加工の知識のある隊員の要請が出された。
	2) 期待される具体的業務内容 ・燻製品製造技術の向上 ・消費者ニーズに応じた商品開発及び販売ルートの開拓 ・衛生管理能力の向上 ・離島部への技術普及
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 加工施設(50m ³ 、床タイル張り、電気、水道、冷房あり)、冷凍魚切断機、パキュームパッカー、冷凍機、小型燻製器
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 男性 1名 副部長

5) 業務使用言語

◎ 英語

()

○ (マーシャル語)

6) 選考指定言語

▣ 英語

(レベル:)

□ ()

(レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: ・学歴 高卒 業務関連分野 ・経験 実務経験 3年以上 学歴理由: 水産学系高校または大学卒業 経験理由: 生産現場経験で培われた実践的技術を要するため 理由: 理由:

○ 有 ◎ 無	活動用交通手段の必要性 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度

概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 09 - A - 20)

調査者名: 藤田 幹子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 森林経営 指導科目	● 新規	◎ 2年	1 21 / 3	年 月 から
ア	職種(英) Forestry 指導科目(英)	○ 交替	○ 1年 ○ ケ月	2 21 / 4 3 22 / 1	

プログラム番号・名

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府地方自治庁 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office, Regional Administration and Local Government		
	2) 配属先名 (日本語) 首都開発局 (英語) Capital Development Authority		
	3) 任地 ドドマ州ドドマ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 400 Km 主要都市(ドドマ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都開発局はドドマ市の都市計画を作成する機関で、首都開発局が作成した都市計画やインフラの設計を基に、市役所が実施を担当し、首都開発局はその監督も行う。環境管理課、土地開発課、計画課、建築課、行財政課で構成され、年間予算は約120万ドル。同配属先には2008年より村落開発普及員、植林隊員が配属される予定である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本配属先では、環境破壊の進むドドマ市周辺地域の緑化推進を目的とした The Green Cooperation Project (1st Phase 1987-1992, 2nd Phase 1992-1998)が実施され、実施期間中に測量、森林経営、自動車整備など、約40名の協力隊員が派遣された。ドドマ市を取り巻くグリーンベルト造成と緑化保全の進展に貢献したこれらの派遣は、配属先から非常に高く評価されている。プロジェクト終了後も緑化活動は環境管理課によって The Greenbelt Project として継続されているが、規模は縮小されており、活動の活性化を目的として協力隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 半乾燥地域であるドドマ周辺地域の緑化を目的とし、以下の活動を行う。 ・配属先が実施する The Greenbelt Project の中心として、既存の森林の管理と保全、植林による乾燥地域の緑化に係わる全ての活動計画の立案に携わる。 ・ドドマ周辺の村々を巡回し、森林環境や住民の森林に対する意識を高めるための住民参加の活動を推進する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 植栽と森林管理に必要な用具一式(車両なども含む)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル Chief Forest Officer (男性、50代)		5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スワヒリ語 () <input type="radio"/> ()
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由 : ・学歴 大卒 林学 学歴理由 : 配属先からの提示条件 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由 : 配属先からの提示条件 理由 : 理由 :		

活動用交通手段の必要性

研修等

形態

現職教員特別参加制度

◎ 有 ○ 無 ○ 車輛 ◎ 単車 ○ 自転車

単車の使用により活動の幅が広がる可能性がある。

15-30 ℃位) 電気(□ 安定 不安定 □ なし)概況 気候(内陸性気候) 気温() 水道(□ 安定 不安定 □ なし)電話(インターネット可 通話可 不良 なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 324 - 09 - A - 09)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 植林 (コード 1702)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年	1 21 / 3	年 月 から
	指導科目		○ 1年	2 21 / 4	
イ	職種(英) Afforestation 指導科目(英)	○ ケ月	○ 322 / 1		

プログラム番号・名 3240000000010

プロジェクト名

小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO (受入機関名)(英語) NGO	
	2) 配属先名 (日本語) トバティ財団 (英語) Tobati Foundation	
要請概要	3) 任地 コルディジェラ県トバティ市 首都(アンション)から 東 方向 70 Km 主要都市(アンション)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同財団は80年代より市の総合的な発展を目指して開始された組織で、1997年にNGOとして登録。地域の貧しい人々を対象に伝統手工芸品の作製技術を教授し、商品化、生産販売を手がけると同時に、野菜栽培の普及、芸術教育も行っている。年間予算は約20,000US\$、現在、野菜隊員が活動中、家政隊員が赴任予定。2006年2月より2年間、IDBの日本特別基金Japan Special Fundの支援。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トバティ市の主産業はレンガ・陶器生産で、300以上の工場において3000人以上の市民が従事し、生計をたてている。生産には非常に多くの薪が必要であるが、近年、森林伐採と運搬費増により薪価格が高騰、入手が困難となっている。市民の植林事業への関心が高まっているにもかかわらず、同市には苗木の販売業者や需要を満たす規模の育苗施設もないため、これらの改善が急務となっている。財団では市民の生活を守るために薪の地元での供給を可能とし、レンガ産業の安定化を図るための市と連携した植林プロジェクトに着手した。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①市役所所有の育苗施設において、ユーカリ苗生産(加えて、ラバチヨ等の在来種も)の運営・管理を行う。 ②市内のレンガ工場や農家、土地所有者を巡回訪問し、植林の重要性を理解させる。 ③植林されたユーカリ林を巡回し、除草・間伐等の管理技術指導を行う。 ④新規に設置される育苗施設の運営管理を行う。 ⑤育苗施設において近隣の学生たちとの共同作業を通じ、環境教育を行う。	
資格条件	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 育苗施設	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 財団長 70代 女性 農業技師 50代 男性 スタッフ 20代-30代 男女 10名 指導対象 10代-50代 男女 一般市民 多数	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()

条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
・学歴 大卒 林学 学歴理由: 管理技術指導に必須
・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 幅広い年齢層を指導対象とするため
・小型自動二輪以上 理由: 市内巡回に必須
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車両 ● 単車 ○ 自転車		N	X

概地 気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL-336-09-A-02)

調査者名: 高田 肇

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベネズエラ	職種 植林 指導科目	(長期のみ)	○ 新規 ● 交替 2 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1
	職種(英) Afforestation 指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 3360010

プロジェクト名

その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Popular Power for The Environment	
	2) 配属先名 (日本語) トゥルヒージョ州支局ボコノ支所 (英語) Sector Office of Trujillo State, Regional Office No. 3 of Bocono	
	3) 任地 トゥルヒージョ州ボコノ市 首都(カラカス)から 南西 方向 550 Km 主要都市(トゥルヒージョ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の環境省は自然環境の保護、天然資源の有効利用、自然環境との共存をテーマとして、それぞれの課題に取り組んでおり、トゥルヒージョ州支局ボコノ支所では、ボコノ川流域の環境保全調査や森林資源の管理、地域住民との森林保護に係る各種プロジェクトの実施、育苗と植林活動、水資源の管理と水害対策、自然環境教育等が実施されている。年間の事業予算は約57万ボリバル(約26万5千米ドル)。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボコノ川流域の森林資源は、乾季に多発する山火事や違法な伐採等により年々減少する傾向にあり、水資源の枯渇や水害の発生も危惧されている。環境省トゥルヒージョ州支局ボコノ支所では、地域住民を巻き込んだ植林活動や違法伐採の監視等、森林資源の保全のための活動を実施してはいるものの、森林の消失に歯止めをかけるまでには至っていない。このような状況下、初代隊員は植生マットの導入によって土壤の浸食防止するための緑化対策を試みており、これらの活動を継続すると共に、更に新しいアイデアで森林回復に寄与できる人材が引き続き求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 植生マットの作成方法や施工方法等について配属先関係者等に指導する。 2. 支所敷地内の育苗施設等で植林用苗木の栽培方法等について助言を与える。 3. 配属先関係者と共に地域住民の植林活動を支援する。 4. 植林計画等について助言を与える。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機等の事務機器、及び、草刈機、スコップ等の植林用機材。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 農学士3名、農業技術士1名、労働者3名、運転手1名、その他秘書等、計15名(30歳代～50歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由: 専門的な知識が求められるため	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 實践的な指導が求められるため	
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	◎ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車

概地	気候(温帶) 気温()	15-30 ℃位)	電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域	電話(□ インターネット可)	■ 通話可	□ 不良 □ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 633 - 09 - A - 20)

調査者名: 加藤 聰子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 植林 (コード 1702) 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Afforestation 指導科目(英)		2 21 / 4		

プログラム番号・名 63300000000002

プロジェクト名

総合農村開発支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・砂漠化防止省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and struggle against Desertification
	2) 配属先名 (日本語) ギダンルンジ県環境局 (英語) Departmental Direction of the Environment of Guidan Roumji
	3) 任地 マラディ州ギダンルンジ県ギダンルンジ市 首都(ニアメ)から 東 方向 600 Km 主要都市(ギダンルンジ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 7.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は自然資源管理として環境監視、土壤整備・保全、植林・砂漠化防止、漁業開発、野生動物保護、啓発・技術普及を行っている。特に大統領特別プログラムとして土壤保全及びアラビアゴムの植林を行なうほか、住民組織を対象に保護地の持続的利用促進や薪炭材市場の機能化に力を入れている。またナイジェリア国と協力してエコシステム管理プログラムも行なっている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニジェールでも有数の自然林を有する県であり、土壤保全のための土木施工や植林が住民を動員し大規模に行なわれている。一方でこのような森林自然管理に対する啓発や住民組織への支援は必須であるにも関わらず、局員の不足により村落での活動は十分に行なわれていないのが現状である。隊員にはこのような啓発活動、住民組織活性化のほか、薪炭材の消費を減らす改良かまどの普及や小学校での環境教育を期待している。前任者は住民苗畑の促進や改良かまどの普及を行なっている。
	2) 期待される具体的業務内容 ギダンルンジ県内の村を巡回し、住民や小学校を対象に以下の活動を行なう。 1. 薪炭材の節約、女性労働負担軽減、火事の防止に繋がる改良かまどの普及を住民グループに対して行なうとともに、森林資源管理に関する啓発を行なう。 2. 住民グループに対して、苗畑作りや植林を推進すると同時に、自然資源を利用した現金収入向上の道を模索する(養殖、養蜂、苗販売など)。 3. 小学校の授業に環境教育を取り入れ、苗畑作りや植林といった実践を通じて森林資源の重要性についての啓発を行なう。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 局長 男性 47歳 大学卒
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> その他 (ハウサ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性 ◎ 有 ○ 無 ○ 車輛 ◎ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ◎
村落の巡回に必要なため			
概地 気候(サヘル) 気温() 15~45 °C位) 電気(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし) 況域 電話(□ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)			

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 1 月 5 日

要請番号(JL 012 - 09 - A - 04)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリピン	職種 養殖 (コード 1803)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 4 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	指導科目 職種(英) Fish Culture 指導科目(英)				

プログラム番号・名 0120000000039

プロジェクト名

生計向上プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発局一ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA		
	2) 配属先名 (日本語) マヨヤオ町農業事務所 (英語) Municipal Agricultural Office of Local Government Unit of Mayoyao		
	3) 任地 イフガオ州マヨヤオ町 首都(マニラ)から 北 方向 250 Km 主要都市(ツゲガラオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マヨヤオ町はイフガオ州の山岳奥地にある人口1万6千人の町で山岳民族が多く生活する。主な産業は農業で農民は山肌に棚田(世界遺産)を作り稻作を営んでいるが収入が少なく厳しい生活を送っている。町農業事務所は農民に稻作技術指導をすると同時に水田で淡水魚を養殖し、農民が副収入を得られるように養殖プロジェクトを実施している。(同町で環境教育米ピースコーポランティアが活動中)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農民の収入向上プロジェクトとして、町が養殖池である程度まで育てた稚魚(ティラピア・鯉・田ウナギ)を農民に対して配布している。農民は棚田の休耕田や、米作最中の水田で稚魚を放養し、育った魚を市場で売り副収入としている。町は元となる稚魚は購入し、飼料も市販品を使っているが養殖池の生育環境管理がされていないため効率の良い生産と配布が困難な状況である。また、配布を受ける農民側も養殖技術・知識が無いため、うまく育てることができない。このため、町の養殖池において養殖技術者への技術指導及び稚魚配布を受ける農民への基本的な養殖技術指導が必要とされ、隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・稚魚(淡水魚)の生育状況で分けられた3つの養殖池(町営)において、農業技術者(町職員:養殖担当)に対する養殖池環境管理及び稚魚(淡水魚:ティラピア・鯉・田ウナギ)育成技術を指導する。 ・種苗生産技術導入を目的として、必要機材・予算等を含む種苗生産計画を町職員と共に策定する。 ・収入増大につながる養殖魚を検討し、育成実験を行う(町側は「ドジョウ」を希望している)。 ・農民に対し、稚魚飼育技術を指導する。 (参考:山岳奥地のため年間を通じて気温・水温が低い《最低気温10度程度》。防寒着が必要)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 町営養殖池(3m × 4m) × 3面、給水施設(水源は山間部の湧水) 事務用品(コピー機、ファックス、インターネット)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 農業普及員:男性 50歳代 2名、30歳代 1名		
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (イフガオ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 実践的技術が必要であるため 経験理由: 理由: 理由:		
	活動用交通手段の必要性		
	研修等 形態 現職教員特別参加制度		
	○ 有 ◉ 无 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車		

概地 気候(熱帯性) 気温(10-25 (山岳地のため気温が低くなる) ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 012 - 09 - A - 20)

調査者名: 渡辺 肇

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリピン	職種 養殖 (コード 1803)		<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年	1 21 / 4
	指導科目			<input type="radio"/> 1年	2 22 / 1
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			<input type="radio"/> ヶ月	3 /

プログラム番号・名 0120000000039

プロジェクト名

生計向上プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発局一ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) Philippine National Volunteer Service Coordinating Agency
	2) 配属先名 (日本語) タブク市農業局 (英語) Municipal Agricultural Services Office, Tabuk City
	3) 任地 カリンガ州タブク市 首都(マニラ)から 北 方向 350 Km 主要都市(トゥゲガラオ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口約11万人のタブク市はカリンガ州の州都である。タブク市農業局は、町の農・水・畜産業の発展取り組んでおり、付属の農業研究開発センターでは、地域の農業生産支援を目的に農民配布用野菜種子、家畜、養殖用稚魚等の生産を行っている。センターの年間予算は2007年度実績で約560万ペソ(約1300万円)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業研究開発センターは2003年の設立以来、中央ルソン国立大学から年に数回テラピアの稚魚を購入し、センターの養殖池で自然交配による種苗生産を行い、2~3か月に1回の頻度で養殖農家(現在は40~50軒)に有料で配布している。また、農業省水産局の支援を得て、養殖農家を対象に年に1~2回の技術普及セミナーを開催するほか、巡回指導も実施している。しかしながら、センターの担当者は家畜飼育、野菜栽培も同時に担当し、水産分野の専門知識に乏しい。時間的・技術的制約のもとで、経験をもとに試行錯誤で業務を実施している状況である。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は上記担当者を支援し、以下の業務を実施する。 ① 農業研究開発センターにおけるテラピアを中心とする淡水魚の種苗生産に関する指導 ② 稚魚の供給を受けた養殖農家に対する養殖技術の指導(養殖農家への巡回指導を含む)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 稚魚生産用エアレーション装置付コンクリート水槽、養殖池(300m ² 程度が5か所。2007年に13か所に増設)、各種魚網(スクープネット、ハーバネット)、移動式ウォーターポンプ(15馬力)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 町農業事務所長: 50代男性、家畜飼育専攻 農業技術者: 40代男性、2003年から農業研究開発センターの技術面を担当、家畜飼育専攻、水産分野専門教育歴なし。		
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (イロカノ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レバノン語) <input type="radio"/> ()	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由: 学歴理由: 水産分野の専門知識が必要なため 経験理由: 実践的技術が必要であるため		
	・学歴 大卒	理由:	
	・経験 実務経験 2年以上	理由:	
・小型自動二輪以上	理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輛 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車				×
住民への巡回指導に必要				
概地	気候(熱帯性)	気温()	26-34℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可)	□ 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(JL 124 - 09 - A - 12)

調査者名: 高谷 幸彦

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア	職種 養殖 (コード 1803)	○新規 ◎交替 ○代目	◎ 2 年	1 21 / 3	年 月 から
	指導科目		○ 1 年	2 21 / 4	
ニューギニア	職種(英) Fish Culture	○ 2 代目	○ ケ月	3 22 / 1	年 月 から
	指導科目(英)				

プログラム番号・名 1240000000004

プロジェクト名

食料自給改善プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ウエスタン州政府 (受入機関名)(英語) Western Provincial Administration
	2) 配属先名(日本語) 水産海洋資源局 (英語) Division of Fisheries and Marine Resources
	3) 任地 ウエスタン州タブビル 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 800 Km 主要都市(タブビル市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウエスタン州北部の北フライ地区における水産業の普及と発展を主な業務としており、年間予算是50万キナ(約2000万円)。タブビルには当国の輸出総額の20%を占める鉱山会社(政府資本比率30%)があり、同社から様々な支援を受けている。2008年末からはシニアボランティアも派遣される予定。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地タブビルは鉱山会社の影響が強い街で、上下水道、電気、道路、住居、医療など多くのインフラが同社の支援によつて成り立っている。しかし、鉱山は2013年に閉鎖される予定で、州政府、地域住民、鉱山会社は閉山後の地域社会・経済に与える影響に大きな危機感を抱いている。閉山後の持続可能な発展のため、州政府と鉱山会社は協力して様々なプロジェクトを行っている。そのひとつとして、住民のタンパク源確保を目的とするコイ・ティラピア・ニジマス等の淡水養殖普及が進められている。前任者は、養殖農家や学校を巡回し、啓発活動や技術指導を行っている。		
	2) 期待される具体的な業務内容 ①養殖農家や学校等を巡回し、養殖技術の啓発・普及活動や技術的助言を行う。 ②研修会等を開催し養殖技術の普及を図る。 ③養殖の増大により住民の栄養改善や収入機会の向上を図る。 ④状況に応じて道路未整備の奥地への巡回なども行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、FAX、コピー機など。鉱山会社の施設も利用可能で、奥地への巡回には同社のヘリコプターなどを利用する場合もある。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先の水産担当スタッフは3名で、水産分野の学位や実務経験がある。指導対象者は、10-50代の養殖に興味がある村人で、経験や知識はあまりない。		5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (ビジン語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 安全対策上	
	・学歴 短大卒 業務関連分野	学歴理由: 養殖の実践的技術が必要なため(専門学校卒可)	
		経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性 ◎有 ○無 ○車両 ◎単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
				×

巡回活動が期待されているため

概地	気候(熱帯高原性) 気温(20-30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 2 月 9 日

要請番号(JL 563 - 09 - A - 22)

調査者名: 古川 佳恵

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ	職種 養殖 (コード 1803)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	指導科目				
ファン	職種(英) Fish Culture	2代目	○ ヶ月	3 22 / 1	年 月 から
	指導科目(英)				

プログラム番号・名 56300000000003

プロジェクト名

農業・農村開発プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業水利水産資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Water Supply and Fishery
	2)配属先名 (日本語) ウエ県バマ農業事務所 (英語) Bureau of Agriculture, Water Supply and Fishery in Bama village
	3)任地 ウエ県バマ郡バレードウクー村 首都(ウガドゥグ)から 南西 方向 390 Km 主要都市(ボボ・デュラソ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のバマ事務所には、水産の専門職員がいない。管轄の地方農業局水産資源課職員が漁獲量増大のため、漁民に対し知識及び技術の指導を行っている。近年は養殖の普及に力をいれている。 2006~07年にはJICA専門家による、粗放的養殖技術の支援が行われた。(隊員も関与)

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同任地は地域内の漁業活動の中心地であったが、長年の乱獲や水田への水の放流による水位低下などにより近年の漁獲高は著しく減少している。以前に国際機関の援助で養殖に関する技術・機材支援が行われたが、援助の終了と共に機能しなくなった。前任隊員により、既存の養殖池と機材の再利用による養殖、低地と自然を利用した粗放養殖が展開されており、今後、持続的な漁獲量の増産に向けた支援が必要とされる。また、農業従事者の副収入源としての貯水池を利用した養殖の普及、技術援助も必要とされている。湖の天然資源(二枚貝・食用蛙など)を有効利用するための助言も期待される。
	2)期待される具体的業務内容 ・既存の養殖池での内水面養殖指導 ・貯水池での養殖普及及び指導 ・水産資源の有効利用へのアドバイス ・粗放的養殖に関する支援
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池(50m×30m)2ヶ所、計量器(100Kg用・5Kg用・5kg電子)、網 3種類、シャベル、つるはし等 テラピア、なまず、等
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員 男性・50歳代 漁業・養殖の知識・技術なし 漁業組合長 男性・40歳代任国での漁業・養殖の経験・知識・技術豊富 漁師 男性・15~50歳代漁師としての経験は豊富、養殖経験は乏しい

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由 :
	学歴理由 :
	経験理由 :

・水産系高校又は大学卒

理由 : 専門知識と技術を必要とするため

理由 :

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無	○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車			◎
複数の養殖池を巡回指導するため				
概地	気候(スーダン) 気温()	13~43 ℃位)	電気(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)	
況域	電話(□ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 □ 不安定 ☑ なし)	

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 8 月 8 日

要請番号(JL 609 - 09 - A - 02)

調査者名: 長谷川 修

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 養殖 (コード 1803) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)				

プログラム番号・名
ガボン零細漁業開発プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 森林経游・水利・水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry Economy, Water and Fisheries
2) 配属先名 (日本語) オイエム養殖ステーション (英語) Aquaculture Station of OYEM
3) 任地 ウオレ・ンテム州オイエム市 首都(リープルビル市)から 北東 方向 411 Km 主要都市(リープルビル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 9 時間)
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国北部に位置するウォレ・ンテム州の州都オイエム市にある水産養殖総局・養殖局の出先機関。オイエム市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(主にテラピア)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。2007年4月より漁民の収入向上及び生活改善を目的とする「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」が進行中。(当地において実証事業として統合養殖モデル事業が行われる予定)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 内陸部における内水面漁業・養殖業の振興は地域住民のタンパク源確保及び現金収入向上という点で重要課題の一つであるが、専門的な知識や技術を有するスタッフが不足しており、養殖農家に対する効果的な技術指導が行われていない状況である。配属先スタッフの技術力向上、養殖農家に対する安定した種苗供給及び技術指導や啓発活動を行うべく本要請に至った。
2) 期待される具体的業務内容 養殖ステーションのスタッフとともに主に以下の活動を行う。 ① 淡水食用魚(テラピア、なます)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育、給餌に関する実践的な技術指導を配属先スタッフに対して行う。 ② 配属先スタッフとともに自然池で養殖を行う農家に対して技術的なアドバイス、巡回指導を行う。 ③ JICAが実施する「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」の統合養殖モデル事業(実証事業)との連携。
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池10、機材一式
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ステーション長及びスタッフ、農漁民グループ

5) 業務使用言語

● フランス語

()

○

()

6) 選考指定言語

■ 英語

(レペル:)

□

(レペル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 養殖に関する幅広い知識が必要なため
・又は大卒(水産学系)	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車両 ● 単車 ○ 自転車			◎

巡回型の活動となり、広域に活動するために単車の利用が望まれる。

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(22~32 ℃位) 電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
	電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号(JL 609 - 09 - A - 03)

調査者名: 長谷川 修

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 養殖 (コード 1803)		<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 代目	◎ 2年	1 21 / 3
	指導科目			○ 1年	2 21 / 4
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			○ ケ月	3 22 / 1

プログラム番号・名

プロジェクト名

ガボン零細漁業開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 森林経済・水利・水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry Economy, Water and Fisheries	
	2) 配属先名 (日本語) チビンガ養殖ステーション (英語) Aquaculture Station of TCHIBANGA	
	3) 任地 ニャンガ州チバンガ市 首都(リーブルビル市)から 南南東 方向 611 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 12 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国南部に位置するニャンガ州の州都チバンガ市にある水産養殖総局・養殖局の出先機関。チバンガ市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(主にテラピア)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。2007年4月より漁民の収入向上及び生活改善を目的とする「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」が進行中。(当地において実証事業として統合養殖モデル事業が行われる予定)	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 内陸部における内水面漁業・養殖業の振興は地域住民のタンパク源確保及び現金収入向上という点で重要課題の一つであるが、専門的な知識や技術を有するスタッフが不足しており、養殖農家に対する効果的な技術指導が行われていない状況である。配属先スタッフの技術力向上、養殖農家に対する定期的な種苗供給及び技術指導や啓発活動を行うべく本要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 養殖ステーションのスタッフとともに主に以下の活動を行う。 ① 淡水食用魚(テラピア、なます)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育、給餌に関する実践的な技術指導を配属先スタッフに対して行う。 ② 配属先スタッフとともに自然池で養殖を行う農家に対して技術的なアドバイス、巡回指導を行う。 ③ JICAが実施する「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」の統合養殖モデル事業(実証事業)との連携	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池15、機材一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ステーション長及びスタッフ、農漁民グループ	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上 ・又は大卒(水産学系)
経験理由: 養殖に関する幅広い知識が必要なため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車			◎

巡回型の活動となり、広域に活動するために単車の利用が望まれる。

概地	気候(熱帯雨林)	気温(22~32 ℃)	電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)
況域	電話(□インターネット可)	□通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 8 月 8 日

要請番号(JL 609 - 09 - A - 04)

調査者名: 長谷川 修

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系 / 短期等
ガボン	職種 養殖 (コード 1803)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ケ月	1 21 / 3	年 月 から
	指導科目			2 21 / 4	
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3 22 / 1	

プログラム番号・名

プロジェクト名

ガボン零細漁業開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 森林経済・水利・水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry Economy, Water and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) ペリエ養殖ステーション (英語) Aquaculture Station of PEYRIE
	3) 任地 エスチュエール州リーブルビル市 首都(リーブルビル市)から 中心 方向 0 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都リーブルビル市ペリエ地区にある水産養殖総局・養殖局の出先機関。リーブルビル市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(主にテラピア)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。海外漁業協力財団の援助により養殖池・排水溝の改修工事、資機材の供与が行われ、また、2005年10月からテラピア養殖の技術移転を目的に長期専門家1名が派遣されている。
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 海外漁業協力財団派遣の専門家が実施している養殖技術移転により同ステーションのテラピアの生産性は向上しており、配属先スタッフの知識や技術面の向上においても成果を上げている。しかしながら、同専門家の任期が2008年3月に終了し、技術の定着という面では更なる協力の必要性があるところボランティアの要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 養殖ステーションのスタッフとともに主に以下の活動を行う。 ① 淡水食用魚(テラピア、なます)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育、給餌に関する実践的な技術指導を配属先スタッフに対して行う。 ② 配属先スタッフとともに種苗を販売している養殖農家に対して技術的なアドバイス、巡回指導を行う。 ③ JICAが実施する「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」の統合養殖モデル事業(実証事業)との連携。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池15、機材一式
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ステーション長及びスタッフ、農漁民グループ
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上 ・又は大卒(水産学系)
経験理由: 養殖に関する幅広い知識が必要なため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/>
---	-----	----	--

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(22~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 9 日

要請番号(JL 215 - 09 - A - 02)

調査者名:薄井祐美子ボランティア調整員

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタリ カ	職種 生態調査 (コード 1902) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 /	年月 から
	職種(英) Ecological Research 指導科目(英)				

プログラム番号・名
プロジェクト名

生物多様性保全、環境保護プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 環境エネルギー通信省(MINAET) (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Energy and Telecommunications
	2)配属先名 (日本語) カララ国立公園 (英語) Carara National Park
	3)任地 ブンタレナス県ガラビート区タルコレス市 首都(サンホセ県サンホセ市)から 南西 方向 100 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) MINAETは環境保護と開発の調和を保ちながら、国土の25%を占める自然保護区の管理やエネルギー資源管理・活用を通して、市民の生活の質の向上を図っている。生態系に準じて国土が11区に分割されており、配属先は中央太平洋保全地域に属している。熱帯乾燥林と熱帯雨林の両方の特性を持ち、生物多様性に富んだ地域である事から、その保護の必要性は高く、様々な調査・保護活動が行われている。年間予算約23000ドル。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地は1978年に保護区となり、90年に国立公園として指定された。多様な動植物が生息し、特に野鳥類に関してはコスタリカ全土に棲息する800種以上の野鳥の多くを観察出来る貴重な公園である。また首都から近く、毎年多くの観光客や外国調査団が訪れている。しかし未だに十分な生態調査は実施されておらず、国立公園を「観光」という視点で見る場合の一般的な情報が不足している他、「保護」という視点で見る場合の管理・保護システムが不十分であり、それらの確立が緊急課題となっている。1代目隊員が哺乳動物及びコンゴウインコに関する調査を実施中だが、今後も継続した調査技術移転を必要としており、2代目隊員の要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 (1)公園内に棲息する哺乳動物の調査(食性・習性や活動範囲・時間に関する調査など) (2)公園内に棲息する鳥類の調査(特に公園周辺に生息するコンゴウインコ/Ara Macaoの調査、巣・棲息数調査など) (3)公園に沿って走る国道における野生動物の交通事故調査(継続的なデータ収集とその分析、また対策考案など) ※2010年までに国道の拡張が予定されており、それによる交通量の増加が見込まれている為 (4)上記活動時における写真撮影、データ整理(公園が保有する観光客センターでの展示を含む)
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GPS、デジタルカメラ、仕掛け用監視カメラ、トランシーバー・ラジオ、PCなど 公園内宿泊施設(公園管理者及びボランティアの生活拠点)
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 調査管理:男性1名30歳代(経験8年) 公園管理:男性5名、女性2名 事務員:男性1名50歳代、女性1名30歳代

資格条件	5)業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ■英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由:職員用宿舎での生活となる為
	・学歴 大卒	学歴理由:同僚と同等の学歴が必要である為
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由:同僚と同等の経験が必要である為

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車			×

概況域	気候(熱帯) 気温(25-30°C)	℃位) 電気(■安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ■通話可 □不良 □なし)	水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(JL 551 - 09 - A - 12)

調査者名: 名村 欣哉

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 生態調査 (コード 1902)	○新規 ●交替 2代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 4 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	指導科目 職種(英) Ecological Research 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5510000000012

プロジェクト名

産業多様化支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 観光環境資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism, Environment and Natural Resources	
	2) 配属先名 (日本語) 野生生物局カフエ湿原管理局 (英語) Zambia Wildlife Authority, Kafue Flat Management Unit	
	3) 任地 南部州 ロッキンバー国立公園内 首都(ルサカ)から 南西 方向 200 Km 主要都市(モンゼ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カフエ湿原管理局はモンゼ市街に事務所があり、国内19か所の国立公園のうちロッキンバー国立公園を管轄している。同管理局の調査部職員は日本での研修経験がある。他の国立公園(サウスルワングア国立公園)には隊員が20年以上にわたり派遣されてきたが、2007年1月8代目の隊員にて派遣を終了した。年間予算約US\$17,485,774。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内19か所の国立公園のうちサウスルワングアとカフエの2大国立公園は観光収入も多く、今まで協力隊員を含む各種外国からの支援もあり、ある程度の管理体制の構築・人材育成がなされている。一方他の国立公園においては人材が不足しており、またこれら2大国立公園で培われてきた技術・情報が十分に共有、有効活用されていない。今後の国立公園発展のために野生生物局(ZAWA)本部とも協議を行った結果、今まで隊員派遣が行われていなかった国立公園において、観光業発展や自然資源の管理等のための支援が求められた。前任者は主に湿原の生態系維持のための調査や水鳥の生息数調査を行っている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ザンビア野生生物局(ZAWA)のカフエ湿原管理局調査部門に配属となり、主にロッキンバー国立公園を対象に以下の業務実施のための支援を行う。 ①湿原の植生調査とモニタリング②湿原の生態系維持のための調査(侵略的外来植物(Mimosa pigra)の管理方法検討、決定)③大型哺乳類と水鳥の生息数調査 ④観光業促進のためのビジターセンターの展示整備や収入創出活動に関する助言 調査のため、国立公園内において数週間キャンプを実施しながら滞在することもある。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows XP)、プリンター、巻尺、GPSレシーバー	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚: 野生動物生態調査官主任 40代 大学卒 野生動物生態調査官 20代後半 大学卒(日本での研修経験あり)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 同僚男性と同居予定のため	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 指導上必要	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 指導上必要	
理由: 理由:			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無	○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車			◎

単車使用なしでも活動は可能であるが、単車の使用により広域での活動が可能。

概地	気候(サバンナ) 気温()	5-35 ℃位)	電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)
況域	電話(□ インターネット可	■ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 11 月 20 日

要請番号(JL 239 - 09 - A - 04)

調査者名: 岡部 明洋

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュラス	職種 陶磁器 (コード 2001) 指導科目	(●新規 ○交替 ○代目)	● 2年	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Chinaware 指導科目(英)		○ 1年	2 21 / 4	
			○ ケ月	3 22 / 1	

プログラム番号・名

プロジェクト名

中小・零細産業支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 國際協力庁 (受入機関名)(英語) Technical Ministry of International Cooperation (SETCO)		
	2) 配属先名 (日本語) ホンジュラス開発研究センター (英語) Study and Action center for development in Honduras (CESADEH)		
	3) 任地 バジェ県ゴアスコラン市 首都(テグシガルバ市)から 南 方向 135 Km 主要都市(ナカオメ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は貧困削減と貧困層の社会的自立を支援するために設立されたNGO。特に社会的に弱い立場に立たされている地方の貧困層の女性支援に力を入れている。現在、EUとイタリアのNGO(CISSL)の資金援助を得て、PROARTESANS VALLEという女性グループによる民芸品の小規模起業支援プロジェクトをバジェ県で展開中である。年間予算は685千米ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、任地ゴアスコラン市の他、近隣のナカオメ市・ラングエ市で土産物用の陶磁器製作を行う8つの女性グループ(約100名)を支援している。グループはホンジュラスの代表的な土産物の一つであるレンカ焼等を作成しているが、製作やデザインに関する技術が未熟なため、絵付けや焼成前の陶器造型までしかできなかったり、全工程を自力で製作できても魅力的で競争力のある商品を製作できず、販売を軌道に乗せることができなかつたりする状況にある。ボランティアには基礎的な陶器製作技術から品質・デザイン面の向上に関する技術まで、幅広い支援が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1) バジェ県内でとれる陶磁器用粘土について調査・整理し、陶磁器製作の参考資料としてまとめるほか、グループに対し、使用的粘土についてアドバイスする。 2) 粘土の種類にあつた制作方法やろくろの使用方法等を、グループを巡回しながら指導する。 3) 販売増に繋がるような魅力的なデザインや絵付けの方法について指導する。 4) ガス使用の焼き釜を製作する。(薪釜とガス釜の比較調査も実施。)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 薪釜(小規模)、製作台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚 6名 (20~30歳代)		5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	・理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	● 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車
		N		X

概地 気候(亞熱帯) 気温(20~38 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 23 日

要請番号(JL 106 - 09 - A - 01)

調査者名: 鍋真

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 木工 (コード 2003)	○新規 ●交替 2 代目	◎ 2 年	1 21 / 3	年 月 から
	指導科目		○ 1 年	2 21 / 4	
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)		○ ヶ月	3 22 / 1	

プログラム番号:名 1060000000008

プロジェクト名

職業訓練プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Min. of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) レケティ高校 (英語) Dreketi High School		
	3) 任地 レケティ 首都(スバ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(ランバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) レケティ地域のコミュニティが運営する普通科(Form 1-4)と職業訓練科(木工科、農業科、PC科)を併設する中・高等学校である。普通科の生徒の一部は寮で生活している。全校生徒約300人、教員数22人。過去にアメリカピースコーポランティアがPCを指導していた。オーストラリアのNGOから物品の寄贈を受けている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省によるモニターリングの結果、効率的に学校運営を行う為、前任者が当初赴任した学校の木工科は閉鎖されることとなった。同隊員は本校へ配属先変更をし、機械、工具全部もレケティ高校に譲渡されることになった。レケティ高校の木工科は12人の生徒がいる。技術的指導のほか、木工科は外部からの注文も取っており、販路を拡大し、同科の安定した運営が行われるよう、引き続き、同校への木工指導の支援が必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練コース木工科生徒への木工実習担当(現在は、机・椅子・ボード・トレー・ベッド等を作成)。機械加工を中心とした授業。基本的な機械の使い方と機械のメンテナンスについての指導も行う。 ・外部からの木工製品注文への対応 ・外部からの木工製品注文システム確立のための助言や、デザインの創造を手助けするような新規アイデアに対する助言 ・販路の拡大		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気のこぎり、ベンチドリルプレス、バイス、グラインダー、卓上電気のこぎり、自動カンナ機、旋盤、卓上ジグソウ 基本工具、ジェネレーター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 校長 男性 40歳代 同僚教師 22人 男性 >女性 20歳代-50歳代		5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 外部からの注文に対応できる技術が必要 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	◎ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車

概地	気候(熱帯海洋性) 気温()	15-35 ℃位)	電気(□ 安定	▣ 不安定	□ なし)		
況域	電話(▣ インターネット可	▣ 通話可	□ 不良	□ なし)	水道(▣ 安定	□ 不安定	□ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 139 - 09 - A - 02)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 木工 (コード 2003)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 3	年 月 から
	指導科目			2 21 / 4	
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)			3 22 / 1	

プログラム番号・名 13900000000004

プロジェクト名

職業技術教育訓練

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2) 配属先名 (日本語) アレイパタ中高等学校 (英語) Aleipata Secondary School
	3) 任地 アレイパタ 首都(アピア)から 南東 方向 60 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アレイパタ、ラロマヌ地域の公立の中高等学校であり、9~12学年(14~17歳位)の生徒約300名が在籍する。現在、教員数は約12名であり、サモア語、英語、数学、社会、商業、農業、会計、地理、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されているSchool Committeeにて実施されている。現在までに協力隊員1名が技術科教師として派遣された。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は9~11年生までは必修、12年生は選択科目となっている。また、12年生時に上級学校へ進学するために受ける全国統一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低いのが現状である。日本政府草の根援助で建設された技術科教室を活用して、初代の隊員が同校の技術科の授業を実施し、生徒や同僚教師に対して必要な知識・技能を指導してきた。また、教育省の要請により、サモアの技術科教師を対象とした研修会を実施してきた。今後その活動をより一層発展させ、サモアにおける技術科教育定着を目指すためにも今回の後任要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・技術科の授業を担当して、理論及び実習を行う。 ・指導の中でも製図(手書き)の指導は特に重要である。 ・現在ある機材や工具の維持・管理方法等について、同僚教師と協力して取り組む。 ・技術科教育実施のための必要な材料、工具等の調達方法について、学校、School Committee、教育省と協議して、現地に適した授業を実施していく。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業計画を同僚教師と協力して立案し、副教材の作成等に取り組む。また、必要に応じて他の同職種のボランティアと協力して技術科教師を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室と一般工具類(ドライバー、のみ、カンナ2個、ハンマー、バイス、巻尺、グラインダー、電気ドリル等)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 現在、20代前半の男性が前任隊員と協力して技術科の授業を担当している。
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> ○ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: サモア人同僚教師と同居することになるため
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 学校にて教師として指導するため
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際に実技を指導するには必要であるため
・製図(手書き)の知識・技能	理由: 現地で特に必要とされる知識・技能のため 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	◎ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車

概地	気候(熱帯海洋性)	気温()	25-32℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可)	通話可	不良(<input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 139 - 09 - A - 03)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 木工 (コード 2003)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年	1 21 / 3	年 月 から
	指導科目		○ 1年	2 21 / 4	
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)		○ ケ月	3 22 / 1	

プログラム番号・名 1390000000004 プロジェクト名

職業技術教育訓練

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture	
	2) 配属先名 (日本語) イツ・アサウ中高等学校 (英語) Itu-Asau College	
	3) 任地 アサウ 首都(アピア)から 北西 方向 80 Km 主要都市(サレロロガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバイ島で2番目に大きなアサウの公立の中高等学校であり、9~13学年(14~18歳位)の生徒約500名が在籍する。現在教員数は13名であり、サモア語、英語、数学、社会、商業、農業、会計、地理、美術、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されているSchool Committeeにて実施されている。現在、協力隊員1名が技術科教師として活動している。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は9~11年生までは必修、12年生は選択科目となっている。また、12年生時に上級学校へ進学するために受ける全国統一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低いのが現状である。初代及び2代目の隊員が同校の技術科の授業を実施してきた。それと並行して適切な工具類の維持・管理に当たってきた。また、教育省の要請により、サモアの技術科教師を対象とした研修会を実施してきた。今後それら一連の活動をより一層発展させ、サモアにおける技術科教育定着を目指すためにも今回の後任要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・技術科の授業を担当して、理論及び実習を行う。 ・現在ある機材や工具の効率的な維持・管理方法等に取り組む。 ・必要に応じて同僚技術科教師に対して技術科教育に対する助言・指導をする。また、技術科教育の改善に取り組む。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業計画を同僚教師と協力して立案し、副教材の作成等に取り組む。 ・同職種のボランティアと協力してサモア人技術科教師を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室、作業場、一般工具類(鋸、ドライバー、ノミ、カンナ、ハンマー、バイス、巻尺、ベンチグラインダー、ベルトサンダー、電気ノコギグソー、卓上ボール盤、帯ノコ盤、糸ノコ盤等)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 技術科教師1名(男性、20代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: サモア人同僚教師と同居することによるため	
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 学校にて教師として指導するため	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実際に実技を指導するには必要であるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性 ○有 ◉無 ○車両 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
				◉

概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32 ℃位) 電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)
----------	---



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 139 - 09 - A - 04)

調査者名: 高木 哲也

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 木工 (コード 2003) 指導科目	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)				

プログラム番号・名 1390000000004

プロジェクト名

職業技術教育訓練

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture			
	2) 配属先名 (日本語) マタエアナバ中高等学校 (英語) Mataevave College			
	3) 任地 イバ 首都(アピア)から 北西 方向 50 Km 主要都市(サレロロガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバイ島で一番大きな町であるサレロロガの近くに位置する公立の中高等学校である。9~13学年(14~18歳位)の生徒約300名が在籍する。教員数は16名であり、サモア語、英語、数学、科学、生物、物理、社会、会計、家庭科、地理、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されているSchool Comitteeにて実施されている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は9~11年生までは必修、12年生は選択科目となっている。また、12年生時に上級学校へ進学するために受ける全国統一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低く十分な教育が実施できていないのが現状である。それらの問題を少しでも改善する必要性から今回の隊員要請となつた。隊員は通常の配属先での活動と並行し、教育省の要請に応じてサモアの技術科教員を対象とした研修会を実施してきた。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・技術科の授業を同僚と担当する。 ・現在ある機材や工具の効率的な維持・管理方法等に取り組む。 ・必要に応じて同僚技術科教員に対して技術科教育に対する助言・指導をする。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業プランを作成し、教材作成、実習の授業等を実施する。 ・同職種のボランティアと協力してサモア人技術科教員を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室、一般工具類一式			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 技術科教員2名(同僚教師:男性、20代、校長:男性、50代)			
資格条件	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 ・学歴 専門学校卒 業務関連分野 ・経験 実務経験 2年以上	性別理由: 学校内の教員住宅に一人で住むため 学歴理由: 学校にて教師として指導するため 経験理由: 実際に実技を指導するには必要であるため 理由: 理由:		
	活動用交通手段の必要性 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/>
	概地 気候(熱帯海洋性) 況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	気温(25-32 °C 位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 21 年 2 月 6 日

要請番号(JL 424 - 09 - A - 10)

調査者名: 鈴木美花ボランティア調整員

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 木工 (コード 2003)		<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="checkbox"/> 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 22 / 1 3 /
	指導科目				年 月 から
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)				

プログラム番号・名 4240000000004

プロジェクト名

産業人材育成・雇用開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 試験訓練所(TTI) (英語) Vocational Training Cooperation, Testing and Training Institute
	3) 任地 マルカ 首都(アンマン)から 北東 方向 18 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練センターにて学生や社会人の技術向上を行っている。2007年より本部と3つのモデルセンターで職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施中。3モデルセンターにSV4名(学校運営、屋内配線)、JOCV7名(工作機械・コンピュータ技術・服飾・自動車整備・経済市場調査)が活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をととともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。かくなる状況のもと、JICAはVTCに対し、上述のプログラムに沿った協力を実施している。その中で同要請は、職業訓練公社試験訓練所(TTI)の木工コースにおいて、訓練コース改善及びインストラクターの指導技術の向上を求めている。TTIでは、SV(学校運営、屋内配線)、JOCV(工作機械、自動車整備、経済市場調査)が活動中。		
	2) 期待される具体的業務内容 上記の技術協力プロジェクト(職業訓練マネジメント強化プロジェクト)のパイロットコースに選定される、試験訓練所(TTI)の木工コースにおいて、以下の点で協力をを行う。 1. コースの訓練プログラムの実施促進に対する協力 2. インストラクターに必要な訓練の把握 3. 訓練コースでのインストラクター指導力の向上 4. 訓練教材の改善 5. 訓練生の訓練方法の向上		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自動カンナ盤1台、手押し鉋盤1台、帶のこ盤1台、電動工具類、手工具類		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・校長(男性、40代) ・担当インストラクター1名(男性、30代) ・訓練生(男性、10代後半~20代前半) ・他コースの指導員、事務員、他スタッフ(男女、約70名)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア語 () <input type="radio"/> 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: 男性向けコースのため
	・経験 実務経験 3年以上 学歴理由: 経験理由: インストラクターへの指導を行うため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性 ○ 有 <input checked="" type="radio"/> 無 ○ 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ◎
---	-----	----	-----------------

概地 況域	気候(地中海性気候) 気温() 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	0-45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---	---



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 10 日

要請番号(JL 539 - 09 - A - 05)

調査者名: 市川勝洋

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
南アフリカ共和国	職種 木工 (コード 2003)	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年	1 21 / 3	年 月 から
	指導科目		○ 1年	2 22 / 1	
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)		○ ヶ月	3 /	

プログラム番号・名 53900000000002

プロジェクト名 FET技術教員育成プロジェクト

優先的技術・職能人材育成プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ムプマランガ州教育省 (受入機関名)(英語) Mpumalanga Department of Education
	2) 配属先名 (日本語) エシャンゼニ訓練校 (マプラネン・キャンパス) (英語) Ehlanzeni FET College (Mapulaneng Campus)
	3) 任地 アーコンブック(Acornhoec) 首都(Pretoria)から 北東 方向 350 Km 主要都市(Nelspruit)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南ア東部にある高等職業訓練カレッジ7キャンパス内の一つ。同校にはビジネス科と電気、自動車等のエンジニアリング科があり、学生数約600、教師数約25。年間予算は約2000万円。 JOCVはH20年から派遣開始し、電気設備等を派遣。姉妹キャンパスへはH18年から理数科教師等数名を派遣。他国援助は無し。 http://www.ehlanzenifet.co.za/mapulaneng.php

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南アフリカでは、アパルトヘイト下で十分な教育を受けてこなかった教員が多く、またアパルトヘイト後、他国への技術者の流出も深刻な問題となっており、技術者や熟練工の育成教育が重点課題の一つとなっている。 配属先は地域カレッジ内で職業訓練部門を持つキャンパスだが、高い技能や知識をもつ教員数が不足している。現在同キャンパスには電気設備のJOCVが派遣されているが、同隊員の活動が評価され、同キャンパスでほかにある上下水道に對しても要請が上がった。技術部門では慢性的な教師不足、技術指導者不足である事から、隊員に寄せる期待は大きい。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教員に協力し、木工建築技術全般に関して理論と実習を担当する。 ○主にブロック家屋内の木工部位(ドア、ドア枠、窓枠、天井、床、化粧壁等)の木工品の作成、修理 ○室内家具(テーブル、いす、クローゼット、化粧台、食器棚等)の図面設計、作成、修理 ○建築図面の解説、建築計画立案(ハウ屋根組の建設、L型屋根の組立、スレート板、波形タンク屋根合成繊維板による屋根覆構造、さねはね壁材の設計・設置、L型壁と半月アーチのコンクリート型枠) ○作業所施設の整備や、木工機材メンテナンスや管理に関する協力 ○その他配属先が依頼する木工コースに関する業務一般		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業台10、電動かんな、電動のこぎり、ドリル、数台ずつの他、かなづち、かんな、のみ、木槌、曲尺、油砥石セット、やすり、ドライバーセット等 木工用の作業道具は一通り揃っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚:40代男性講師1名、経験10年、技術は中級 学生:16歳以上、技術、知識共に低いため基礎から指導する	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資格条件	・性別 男性	性別理由: 治安上
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 理論・実習における知識が必要
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 即戦力が求められる 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車			◎

概況域	気候(温暖) 気温() 13~40 ℃位) 電気(▣安定 □不安定 □なし) 電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ▣不安定 □なし)
-----	---	-------------------

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票



事務局記入欄 長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 2 月 11 日

要請番号(JL 424 - 09 - A - 11)

調査者名: 冨井 嘉一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系 / 短期等
ヨルダン	職種 金属加工 (コード 2103) 指導科目	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	職種(英) Metalworking 指導科目(英)				

プログラム番号・名 4240000000004

プロジェクト名

産業人材育成・雇用開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor		
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 ジェラッシュ職業訓練センター (英語) Vocational Training Cooperation, Jerash Vocational Training Center		
	3) 任地 ジェラシュ 首都(アンマン)から 北 方向 45 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練センターにて学生や社会人の技術向上を行っている。2007年より本部と3つのモデルセンターで職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施中。3モデルセンターにSV4名(学校運営、屋内配線)、JOCV7名(工作機械・コンピュータ技術・服飾・自動車整備・経済市場調査)が活動中。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。この状況下、JICAはVTCに対し、上述のプログラムに沿った協力を実施しており、本要請は、職業訓練公社ジェラッシュ訓練センター・金属加工コースにおいて、訓練コース改善及びインストラクターの資質の向上を求めている。同じセンターには、JOCV(服飾、経済市場調査)、SV(学校運営)が活動中で、JOCV(配管)を要請中。		
	2) 期待される具体的業務内容 上記の技術協力プロジェクトのパイロットコースに選定される予定の金属加工コースにおいて、以下の点で協力をを行う。 ①コースのカリキュラム編成と改善訓練コース実施促進に対する協力 ②コースの教材作成と訓練実施(パイプカット、パイプ加工、アルミサッシ加工、アーク・ガス溶接、TIG・MIG溶接)に関する側面支援。 ③インストラクターへの上記訓練に必要な技能向上への支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 切断機、シャーリングプレス、リベット、アーク溶接機材、アセチレンガス及び電気溶接機材、MIG/TIG溶接機材(TIG:Matrix/250AC/DC、MIG:Elettro/MIG320:伊製)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・校長(男性、40代) ・インストラクター1名(男性、30代) ・訓練生(男性、10代後半~20代前半)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 文化・宗教的理由から 学歴理由: ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: インストラクターへの指導を行うため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車両	○単車	○自転車

概地	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域	電話(■ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日:平成 21 年 2 月 10 日

要請番号(JL 515 - 09 - A - 10)

調査者名: 濱田 勇

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期、 JOCV/SV 日系/短期等			
				新規	2年	1 21 / 3	年 月 から
ケニア	職種 溶接 (コード 2201) 指導科目		<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1		
	職種(英) Welding 指導科目(英)						

プログラム番号・名

プロジェクト名

貿易・産業振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth Affairs and Sports
	2) 配属先名 (日本語) カプロング職業訓練校 (英語) Kaplong Youth Polytechnic
	3) 任地 リフトバレー州ブレッティ県カプロング 首都(ナイロビ)から 西 方向 300 Km 主要都市(ケリヨ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 労働省管轄の全寮制専門学校。生徒数約241名の男女共学校で、約9割が寄宿生である。木工科、自動車科、配管科、土木科、石工科、家政科、縫製科、コンピューター科、金属加工科、美容科の10コースが実施されている。年間予算は約600万円。学内で作成した製品を販売することで学校運営費の一部としている。
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先である金属加工科には約15名の生徒が在籍している。ケニア国内においては、住居への鉄製扉や防犯対策などのため、金属加工に対する需要は高く、多くの職業訓練校において金属加工科が設置されている。しかし、安全な作業に関する配慮や溶接に関する技術力が低いことから、前任者に引き続き生徒への授業担当及び同僚講師に対する技術指導の必要性高いことから本要請が提出された。
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは以下の業務を行う。 ・溶接の理論及び実習指導 ・生徒及び同僚講師への安全な作業実施に向けた指導 ・製品の質向上に関する助言
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機2台、ガス溶接機、作業台、万力4台、ハンマー、金のこぎり等、実習場(10m×30m程度の広さ)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 金属加工講師 男性 30代 専門学校卒
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験 習業実務経験 2年以上 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

概地	気候(温暖)	気温()	15~30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可)	通話可	<input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 14 日

要請番号(JL 051 - 09 - A - 01)

調査者名: 江崎博信

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パングラ デシュ	職種 織維 (コード 2301) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Textiles 指導科目(英)				

プログラム番号・名 0510000000012

プロジェクト名

職業訓練

配属先概要	<p>1) 受入省庁名(日本語) 労働・人的資源省雇用訓練局 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Manpower, Bureau of Manpower, Employment and Training</p> <p>2) 配属先名 (日本語) ラジャヒ女性技術訓練センター (英語) Rajshahi women Technical Training Center</p> <p>3) 任地 Sopura, Rajshahi, Bangladesh 首都(ダッカ)から 北西 方向 300 Km 主要都市(ラッシャヒ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)</p> <p>4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 女性技術訓練センターは、女性技術者の育成及び再訓練を行う職業訓練校として、全国に5校設置されている技術訓練センターの1校である。同センターでは染色科、コンピュータ科、縫製科、ラジオ・TV科、製図科、など現在6科が稼動中である。染色科では18歳から30歳までの女性(初心者)約30名が6ヶ月コースを履修している。</p>		
要請概要	<p>1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 染色科は主にブロックプリントコースとバティクコースが実施されている。当国では染色商品の需要が伸びており、訓練生は終了後、染色製品の生産、販売に関わっている。ボランティアには市場のニーズに合った、染色技術及びデザインの技術指導が期待される。</p>		
要請概要	<p>2) 期待される具体的業務内容 具体的な業務内容は、インストラクターや訓練生に対してブロックプリント・タイダイ(絞り)・ろうけつ染め・筆書き等の染色手法に関する技術指導及び新しい技術・デザインの指導を行う。</p>		
要請概要	<p>3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし</p>		
資格条件	<p>4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル チーフ・インストラクター:女性1名、シニア・インストラクター:男性2名、インストラクター:男性1名2、女性2名 指導対象者:生徒は18から30歳の女性</p>	<p>5) 業務使用言語 ◎ ベンガル語 () ○ ()</p>	<p>6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)</p>

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由:			
・学歴 専門学校卒 学歴理由: 専門的知識、技術を有するため			
経験理由:			
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◎ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			◎

概況	気候(亞熱帯モンスーン) 気温(10 - 40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)	水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
----	---	---------------------



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(JL 106 - 09 - A - 02)

調査者名:眞鍋真

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 造船 (コード 2601) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Shipbuilding 指導科目(英)				

プログラム番号・名 1060000000008

プロジェクト名

職業訓練プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育・遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Min. of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports
	2)配属先名 (日本語) フィジー技術学院(海事) ラウザラベイ校 (英語) Fiji Institute of Technology, Maritime Studies, laucala Bay Campus
	3)任地 スバ 首都(スバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バスで約0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南太平洋で最大級の職業訓練校である。年間約18000人の生徒を受け入れており、サーティファイケートレベルのコースから、アンダーグラジュエートレベルのコースまで行っている。スタッフ数は、常勤が490名で、その内350名が教師である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 島国にとって、船は人々の生活にとって欠かせないものである。同校の造船科では、主にグラスファイバー製のボートを作製しているが、生徒が授業の一環として、船の設計を行う際の強度計算や、CADを使用した設計図面の作成を行うことは、スタッフと技術の不足から、十分行われていない。質が高く、安価な船を作製することができる生徒を育成することで、漁民や移動手段として船を使っている村人にとっても、有益であると思われる。ちなみに、同校の水産科には、シニア海外ボランティアが1名派遣されている。
	2)期待される具体的な業務内容 ・生徒に対して船(船外機がつける程度のボート)の設計を教える ・船体の維持管理に関する助言 ・現行のグラスファイバー製ボートの製造方法に関する助言 ・造船及び船体の維持管理に関して、4週間程度の短期研修(指導)を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製図版、PC等
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 講師数:3名(日本での研修経験あり) 生徒数:約30名(日本の高校生程度)
5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車			×

概況	気候(熱帯海洋性気候) 電話(▣インターネット可 ▲通話可 □不良 □なし)	气温() 15-35℃位)	電気(▣安定 □不安定 □なし)
況域			水道(▣安定 □不安定 □なし)



1

2